



ご挨拶

山口大学 光・エネルギー研究センターはエネルギーの枯渇や二酸化炭素の排出などの環境問題ならびに将来にわたる持続的経済成長の問題を解決するため、光とエネルギーの両分野の融合により既存技術の限界を打破し、エネルギーのスマートな創出・活用・貯蔵を実現するグリーンイノベーションの創出を目指しています。

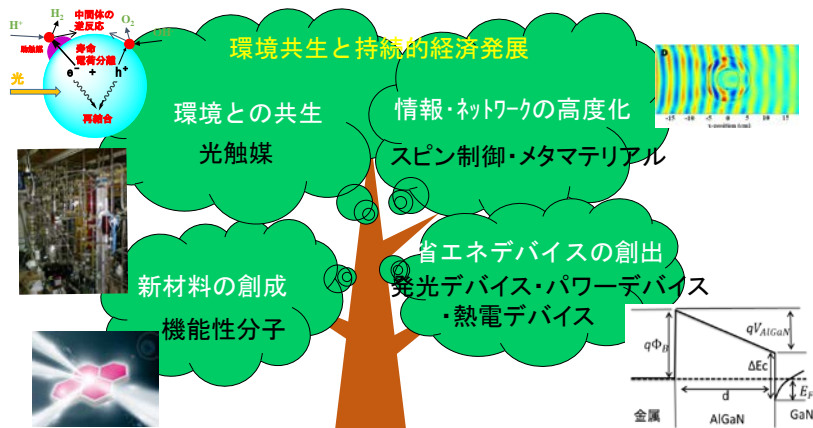
光・エネルギー研究には、材料、物性制御、デバイスの三位一体の研究が必要とされます。光・エネルギー研究センターはその三つの強みを備え、特に材料では機能性分子やメタマテリアル、物性制御では光触媒やスピン制御、デバイスでは発光デバイス、パワーデバイス、熱電デバイスの先端研究を進めています。光・エネルギー研究センターはこれらの強みを活かし、更なるシナジー効果によって世界に大きな方向性を示し、新領域を創生します。

今後、益々のご支援いただけますようお願い申し上げます。

光・エネルギー研究センター
センター長 横川俊哉

光・エネルギー研究センターの研究テーマ群

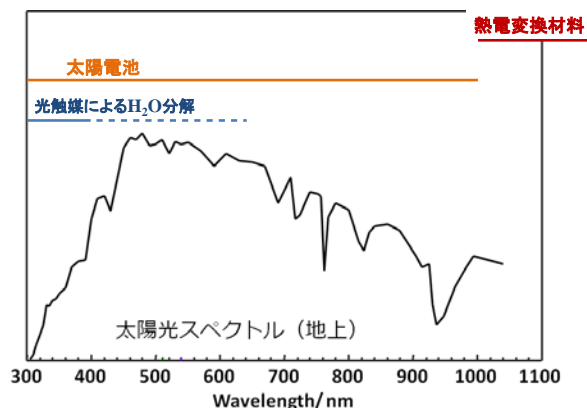
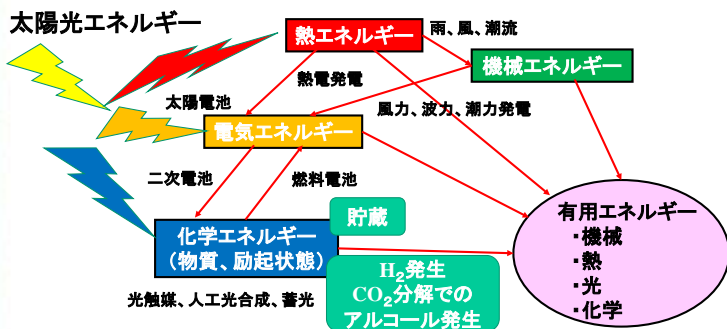
光・エネルギー研究センターの社会への貢献の4つの柱



光・エネルギー研究センターの再生可能エネルギーへのコンセプト



太陽の恵みをフル活用
これからのエネルギーは直接太陽から得よう



光触媒・太陽電池・熱電材料

それぞれの光エネルギーデバイスの特徴を生かし組み合わせた高効率太陽エネルギー変換システムの構築